

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 31 日作成)

委員会名	コンクリート系複合構造技術小委員会	主 査 名：松崎育弘
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会	委員長名：西川孝夫
設 置 期 間	2001 年 4 月 ～ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	コンクリート系構造に関する新材料、新構法の開発技術の集成と展開のための構造技術の検討を行う。	
委員構成 (委員名 (所属))	松崎 育弘 (東京理科大学) 福山 洋 (建築研究所) 勝俣 英雄 (大林組) 橋高 義典 (東京都立大学) 小林 克巳 (福井大学) 寺岡 勝 (フジタ) 三橋 博三 (東北大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	連続繊維 WG 高靱性コンクリート WG 新複合材料・新技術 WG 個々の研究領域における資料の収集、分析を行い、構造性能評価を検討しとりまとめる。	
2004 年度予算	100,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	E-mail 等により活動を行った。
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 連続繊維補強コンクリート構造技術、短繊維を用いたコンクリートの超高靱性化技術、インテリジェント材料・新技術のコンクリートへの利用技術のとりまとめを中心に行った。
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 当初の目的である「コンクリート系構造への複合材料・複合システム評価開発指針」の刊行や「連続繊維補強コンクリート系構造設計施工指針」の改定まで着手できず、目標達成度は 50%程度である。
その他評価すべき事項	